

小倉合成工業 株式会社

禁煙や運動習慣、コミュニケーションの活性化により、企業付加価値を向上

◆ 健康経営に取り組み始めたきっかけとは？

当社では、一時期求人への応募が少なかったことをきっかけに、3~4年ほど前から本格的に健康経営に取り組んでまいりました。化学メーカーである当社では、製造現場である工場での勤務がほとんど。工場といえば「キツイ・汚い・危険」のいわゆる「3K」と呼ばれるイメージが未だに強い面もあります。使い潰されるようなイメージを払拭し、福利厚生がしっかりしていることをアピールして企業付加価値を高めるべく、特定健診宣言とがん検診宣言を行うことから取り組みを始めました。

◆ 取り組みの内容とは？

当社の女性従業員の割合は全体の1/7ほどと少数ではありますが、乳がん検診や子宮がん検診など、女性特有のがん検診についても会社が費用を負担し、受診を推進しています。男性が多い職場でも女性の健康づくりや安心感に寄与している点について、従業員から大変好評です。そのほか特に力を入れているのが、禁煙。工場の中は火気厳禁のところも多いためいち早く禁煙を進めたかったのですが、なかなか進められずにいました。2年前、非喫煙者である今別府が社長に就任したことで、取り組みが一気に加速。屋外に喫煙所を新設し、屋内は全て禁煙となりました。以前は食堂でも喫煙が可能で、受動喫煙も気になる環境でしたが、今ではそれもゼロ。これを機に禁煙を決めたという声も届いています。他にも、毎朝のラジオ体操、昼休みのバレーボールやキャッチボール、ノーマイカーデーの設置など、体を動かす習慣づけも。一昨年は野球大会も実施しました。従業員同士の交流も、以前より盛んになってきています。



昼休みの運動



屋外喫煙所



レクリエーション

事業主・担当者からのメッセージ

代表取締役社長 今別府誠様

取り組みの一環でオフィスコンビニも導入したのですが、欠食防止になっていることはもちろん、設置されている簡易食やお菓子を選ぶ際にちょっとした会話も発生しやすくなり、コミュニケーションの活性化にもつながっています。職場が以前より明るくなったように感じますね。ここまで変化を感じられるようになったのは、健康づくり実践アドバイザーの方のおかげでもあります。細かいことにも相談に乗っていただけるほか、他社の取り組みなど参考になる情報も共有いただけるので、視野も広がります。当社は中小企業ですが、大企業に負けないほどの福利厚生をめざして、今後も健康経営の取り組みを一層推進してまいります。



企業DATA

名 称：小倉合成工業 株式会社
事業主名：代表取締役社長 今別府誠
業 種：化学工業・同類似業
所 在 地：北九州市小倉北区東港1-4-8
連 絡 先：TEL.093-561-5487
設 立：昭和18年11月
従 業 員 数：83名

